

# 平成23年度 新人看護職員の教育に関する計画

平成23年4月1日

## < 新人看護職員の1年間の到達目標 >

- 看護職として必要な基本的な姿勢や態度を身につけ、安全な看護実践を提供することができる。
  - 看護チームのメンバーとしての責任ある行動ができる。
  - 日常のケアに必要な知識と技術をマニュアルをみたり指導を受けながら習得し、安全に看護実践ができる。
  - 看護過程に関する基礎的知識を習得し指導を受けながら看護過程の展開ができる。
- 自己の課題や目標を明確にし、前向きに取り組むことができる。
- 赤十字の医療施設の職員としての自覚をもって、赤十字活動に参加することができる。

< 定義 > 「新人看護職員」とは、看護基礎教育を終了し、免許を取得して1年以内の看護職員をいう。

## < 計画のポイント >

- 1年間及び毎月の到達目標を立案した。  
(「新人看護職員研修ガイドライン」の中の「看護職員として必要な基本姿勢と態度」「技術的側面」「管理的側面」を目標にいった)
- 1年間受け持ち患者をもたず、担当看護師として学びを積み重ねる。  
(1年間プライマリーは行わないが、2年目に実施する準備ができていくことがゴール)
- 夜勤開始までに部署に多い検査・処置に関する知識・技術の習得をめざす。  
2年目の3月までにラダーレベル の申請をする。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別到達目標及び行動目標	1. 社会人としての生活に慣れる。 2. 部署の一員として職場環境に慣れる。 1) 社会人としてのマナーを守る。時間を守って行動できる。身だしなみを整えることができる。丁寧な言葉遣いができる。 2) 就業規則を遵守する。 3) 業務に必要な報告・連絡・相談ができる。 4) 各種のマニュアルがあることを知っている。(看護実践基準 院内で統一されているマニュアル一覧参照) 5) マニュアルに沿った感染防止行動がわかる。基本的な手洗いができる。医療廃棄物の取り扱いが分かる。 6) 病院及び看護部の概要がわかる。病院・看護部の理念や基本方針、組織がわかる。病院の主な診療機能や設備がわかる。各科外来や検査室、薬剤部、手術室の場所がわかる。 7) 配属部署の概要がわかる。配属部署の医療・看護サービスの特徴がわかる。配属部署の看護体制がわかる。配属部署の構造や設備がわかる。 8) 一日の業務の流れがわかる。日勤業務の流れがわかる。日勤業務の役割分担がわかる。 9) 電子カルテの基本操作がわかる。個人のパスワードの必要性がわかる。ベッドボードから得られる情報がわかる。 1) 赤十字の7原則が言える。	1. チームの一員であることを自覚し、目標をもって行動できる。 1) 看護業務におけるコミュニケーションが円滑にできる。チームの役割分担がわかる。チームの中の自分の役割がわかる。指導のもとに自分が担当した業務ができる。 2) 守秘義務を遵守し診療情報を取り扱うことができる。専門職としての守秘義務の重要性がわかる。プライバシーに配慮する方法がわかる。 3) 患者の安全確保に配慮することができる。患者の身の回りに潜んでいる危険が言える。日常起こしやすい事故の対策がわかる。指導を受けながら、薬剤を正しく安全に取り扱うことができる。輸血マニュアルに沿って輸血を正しく安全に取り扱う方法がわかる。 4) マニュアルに沿って感染防止行動がとれる。医療廃棄物の取り扱いができる。針刺し事故防止が行える。 5) 生活の視点で患者をみて、身体的、心理的側面を統合して考え、とすることができる。 6) 電子カルテからケアに必要な情報収集・実施入力ができる。患者に行う看護ケアの必要性がわかる。行ったケアの実施入力ができる。 7) 部署の基本的な生活援助技術を習得する。看護手順に沿って日常生活援助ができる。 8) 赤十字活動を理解する。(赤十字の動き、社費制度など)	1. 業務や看護ケアの根拠を考えながら実践できる。 1) 患者家族・医療従事者とよいコミュニケーションがとれる。患者家族の思いを尊重することの重要性がわかる。事故防止におけるコミュニケーションの重要性がわかる。自分のコミュニケーション技術の課題がわかる。他職種とのコミュニケーションの重要性がわかる。 2) 事故発生時の報告・連絡ができる。ヒヤリハット事例や事故報告の必要性がわかる。速やかに必要な報告や連絡ができる。報告書が書ける。 3) 非常災害時の自分の役割がわかり行動できる。消火設備と避難経路がわかる。各部署での防災訓練に参加する。非常災害時の自分の行動がイメージでき言葉ができる。 4) 夜勤における自分の体調管理ができる。 5) 看護過程の展開の実践がわかる。主なバス患者の展開がわかる。( ) 6) 担当した患者の看護ケアを安全確実に実践できる。部署の代表的疾患3例について病態生理や治療がわかる。看護ケアの根拠を考え実践できる。輸血を正しく安全に取り扱うことができる。プライバシーに配慮した実践ができる。 7) 救急時の対応についてわかる。 8) 今年度の自己の目標を明らかにし計画を具体化できる。自分の適応状況及び課題がわかる。今年度の目標を言語化できる。	1. チームメンバーの一人として行動できる。 1日の割り当てられた業務の優先順位を考えて行動している。 チームメンバーとして自分の役割を果たすことができる。 チームメンバーの行動に気づくことができる。 2) 看護の継続の実践がわかる。外来と病棟との連携がわかる。他職種との連携の重要性と実践がわかる。 3) 看護研究に関心を持つ。 4) 手順に沿って診療の補助や検査介助が3つ以上安全に行える。( ) ( ) ( ) 5) 経済性を意識した行動がとれる。処置伝票が正しく記入できる。看護必要度が正しく入力できる。物流システムがわかる。	1. チームの一員として活動しているという実感がもてる。 1) 日常業務の中で必要な報告・連絡・相談ができる。 2) 患者家族の思いを尊重し行動できる。 3) 主要疾患患者の担当看護師として役割を果たすことができる。 患者の変化(症状、検査データ、反応など)に気づくことができる。 4) 助言を得ながら複数の患者の看護ケアの優先度を考えて行動できる。 5) 学生の臨地実習に関心を持っている。 6) 深夜または準夜勤務メンバーとしての役割を果たすことができる。 7) ME機器を安全に使用することができる。	1. チームメンバーの役割と責任を果たすことができる。 1) 患者に必要な24時間の生活援助がわかる。 2) 助言を得ながら、関連部門・他職種と連携できる。 3) 院内看護研究発表会に参加する。 4) 不規則勤務の中で健康管理ができる。 5) 防災訓練に参加し災害発生時には決められた初期行動を円滑に実施できる。 6) 赤十字活動に参加する。(歳末たすけあい運動など)	1. チームリーダーの役割がわかる。 2) 主要疾患患者の看護過程の展開ができる。 3) 部署の様々な役割が目標達成と関連していることがわかる。 4) 安全性を意識した物品管理ができる。 規定に沿って適切に医療機器・器具を取り扱うことができる。 看護用品・衛生材料の整備・点検を行うことができる。 5) 経済性を意識したコスト管理ができる。 患者の負担を考慮し、物品を適切に使用することができる。 費用対効果を考慮して衛生材料の物品を選択することができる。	1. 自己の課題を明確にし次年度の目標を立てることができる。 1) プライマリーナースの役割がわかる。 2) 深夜勤または準夜勤メンバーとしての責任と役割を果たすことができる。 3) 夜勤リーダーの役割がわかる。				
指導体制	4/11～4/22プリセプターシップ	以後、病棟スタッフ全員で指導										
看護実践	プリセプターとともに看護実践を行う(後半はプリセプター又はスタッフとともに進行)	看護師とともに行動し、生活の援助技術や診療の補助技術を習得する。	主な検査及び処置を受ける患者の看護を実践する。	指導を受けながらその日に受け持つ患者の看護ケアを行う。一日に担当する患者数を増やしていく。								
研修	集合研修 4/1～6 病院オリエンテーション 4/7～8 看護部オリエンテーション 部署内研修	4/22(金)pm <1ヶ月フォローアップ研修>・リアリティショックへの対処 5/9(月)・5/20(金) <輸液・シリンジポンプ研修>	5/24(火)pm <2ヶ月フォローアップ研修>・コミュニケーション技術 6/2(木)・3(金)・7(火) <看護技術「救急」> 6/15(水) 看護必要度	6/24(金)pm <3ヶ月フォローアップ研修>・医療安全(ヒヤリハット) 7月 退院調整	9/16(金)pm <6ヶ月フォローアップ研修>・ストレスマネジメント 10/11(火) <標準予防策>	11/25(金)pm <8ヶ月フォローアップ研修>・医療安全(薬剤)	2/17(金)pm <ファイナルフォローアップ研修>・1年の振り返りと次年度の目標 2月 スキンケア					
フォローアップ面接	実地指導者または教育担当者とともに、週に1回	2週に1回	状況に応じて実施									1年間の総括
評価面接	毎月末に実施	看護師長目標面接	看護師長中間目標面接									看護師長年度末目標面接
勤務予定	平日日勤 部署により適宜調整する。	土日・祝休み	土日連続勤務1回		深夜または準夜2回シャドウ 2回オリエンテーション		深夜または準夜 6回/月まで		深夜または準夜 4～6回/月		深夜または準夜2回シャドウ 2回オリエンテーション	
教育担当者研修	4/5(火)	5/10(火)	6/7(火)	8/2(火)	10/4(火)	12/5(火)	2/7(火)	3/6(火)				

